

令和元年度 社会福祉法人八海福社会事業報告書

(自平成31年4月1日～至令和2年3月31日)

1. 事業概況

令和元年度のサービス事業別年間稼働率は、特養 97.2%、ショート 87.2%、デイ 84.7%、認知デイ 71.4%、居宅契約件数 27 件となり、前年をやや下回ったものの引き続き安定した稼働を維持し、サービスを提供してきました。多くの社会福祉法人が厳しい状況下に置かれるなか、介護報酬は10月の消費税引き上げ対応として介護人材の処遇改善を含め 2.13%のプラス改定が行われました。この改定と1日多いサービス提供日数が収入増に作用し、事業活動収入は計画を達成しました。これに対して、支出は人件費を中心に増加し、単年度の収支ではマイナスとなりました。

稼働のマイナス要因として、特養で入院は減少したものの老健や病院からの入所があり、入所までの時間がかかるケースが増加しました。ショートでは特養移行や長期入院が重なりキャンセルが多く、デイサービスは認知デイの利用が伸び悩む結果となりました。

人件費の増加要因には大きく二つあり、まず介護職員等特定処遇改善加算として介護報酬の増額分以上を基本給の引き上げに充当し、職員の安定雇用につなげようとした点があげられます。次に10月から業務委託していた給食業務を直営事業とし、雇用了10名の職員人件費が増加しました。ただし給食事業直営による人件費については、これまでの給食材料費と業務委託費が削減されることから、費用を十分カバーし収益増につながる内容となっていますので、次年度には収益構造の好転が見込まれます。

また、1月30日、国内で新型コロナウイルス感染症が確認されて以来、感染症対応に努めてきました。3月1日からはその後の感染拡大を受け、面会制限や職員対応の徹底を図りながら、サービス活動を続けてきました。県をまたいだ移動の制限などにより、在宅サービスについては少なからず影響を受けました。

職員の退職による人材不足にも歯止めがかからず、適正な労働時間管理と有給休暇取得の促進やメンタルヘルス研修会の実施など、労働安全衛生管理に努めながら、サービス提供に努めた1年でした。以下、今年度のおもな事業内容を報告いたします。

2. 経営する事業

(1) 第1種社会福祉事業

① 特別養護老人ホームの経営（特別養護老人ホーム雪樺の里）

(2) 第2種社会福祉事業

① 老人短期入所施設の経営（雪樺の里ショートステイ）

② 老人デイサービス事業の経営（雪樺の里デイサービスセンター）

③ 老人居宅介護等事業の経営（雪樺の里居宅介護支援事業所）

(3) 管理別事業（平成 30 年 6 月指定更新）

種 別	事業所番号	指定年月日	有効期限
介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム雪樺の里（定員 70 名）	1572400909	H30. 6. 1	R 6. 5.31
（介護予防）短期入所生活介護 雪樺の里ショートステイ（定員 20 名）	1572400891	H30. 6. 1	R 6. 5.31
通所介護 雪樺の里デイサービスセンター（定員 20 名）	1572400883	H30. 6. 1	R 6. 5.31
通所型サービス（通所介護相当サービス） 雪樺の里デイサービスセンター（定員 20 名）		H30. 4. 1	R 6. 3.31
（介護予防）認知症対応型通所介護 雪樺の里デイサービスセンター（定員 10 名）	1592400178	H30. 6. 1	R 6. 5.31
居宅介護支援 雪樺の里居宅介護支援事業所	1572400925	H30.12. 1	R 6.11.30

3. 管理別事業の状況

(1) 特別養護老人ホーム

特養は、年間延べ人数 24,908 人、1 日当たり平均利用者数 68.0 人、年間稼働率 97.2% でした。平均介護度は 4.0、平均年齢は 89.9 歳（男性 82.7 歳、女性 91.0 歳）で、80 歳以上が 91.3% を占め、90 歳以上で見ると 56.5% となっています。

退所者数は 22 人（男性 7 人、女性 15 人）で、うち施設看取りが 11 人、退所者平均年齢は 91.5 歳、平均在所期間は 31 か月でそのほとんどが老衰の診断を受けています。施設開所（H24）からの入所者は 10 人で年々重度化が進んでいます。

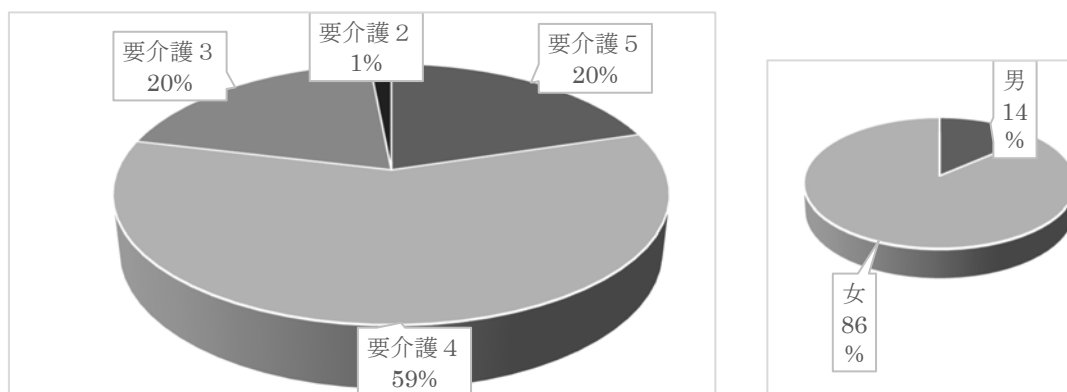
また、入院の状況をみると、年間 36 人、延べ 542 日（1 回平均 15.1 日）に上る入院があり、前年度と比較するとやや減少傾向にあります。消化器の老化や慢性疾患の再発による入院が目立ち、1 か月以上の入院も複数ありました。職種間で連携し異常の早期発見に努め、小さな状態変化に気付くことができたほか、感染症はうまく抑制することができました。

① 年間稼働状況

年 度	稼働日数	利用延べ人数	平均利用者数	年間稼働率
27 年度	3 6 6 日	2 5, 2 0 1 人	6 8. 9 人	9 8. 4 %
28 年度	3 6 5 日	2 4, 6 1 4 人	6 7. 4 人	9 6. 3 %
29 年度	3 6 5 日	2 4, 7 2 6 人	6 7. 7 人	9 6. 8 %
30 年度	3 6 5 日	2 4, 8 9 0 人	6 8. 2 人	9 7. 4 %
元 年度	3 6 6 日	2 4, 9 0 8 人	6 8. 0 人	9 7. 2 %

② 介護度構成比 (R2.3.31) 平均要介護度 4.0

要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	男	女
—	1.5%	19.7%	58.6%	20.2%	13.7%	86.3%



③ 年齢構成 (R2.3.31) 平均年齢 89.9 歳

79 歳以下	80~84 歳	85~89 歳	90~94 歳	95~99 歳	100 歳以上
6 人	3 人	21 人	21 人	16 人	2 人

④ 入退所の状況

入 所 経 路				
在 宅	医療機関	介護老人保健施設	有料老人ホーム等	合 計
10 人	5 人	3 人	4 人	22 人

※ 雪椿の里デイ・ショート利用者の入所 5 人

退 所 経 路				
施設看取り	医療機関死亡	入院後退所	在宅復帰	合 計
11 人	7 人	3 人	1 人	22 人

⑤ 地区別の受入状況 (R2.3.31)

地 区	南 魚 沼 市			魚 沼 市	湯 沢 町	長 岡 市
	大和地区	六日町地区	塩沢地区			
人 数	32 人	19 人	10 人	6 人	1 人	1 人

⑥ 入居者の ADL（日常生活動作）状況（R2.3.31）

■食事形態

項目	経管	常食	きざみ	極きざみ	ミキサー	ムース	ゼリー	合計
27年度	2人	23人	14人	19人	4人	7人	0人	69人
28年度	5人	30人	9人	15人	3人	6人	0人	68人
29年度	1人	23人	13人	18人	7人	6人	2人	70人
30年度	1人	16人	19人	15人	7人	12人	0人	70人
元年度	1人	15人	17人	16人	9人	11人	0人	69人

■入浴

項目	一般浴	特浴
27年度	26人(37.7%)	43人(62.3%)
28年度	25人(36.8%)	43人(63.2%)
29年度	25人(35.7%)	45人(64.3%)
30年度	20人(28.6%)	50人(71.4%)
元年度	12人(17.4%)	57人(82.6%)

■移動

項目	自立	歩行器	車椅子	リクライニング
27年度	9人(12.9%)	5人(7.1%)	44人(62.9%)	11人(15.7%)
28年度	7人(10.0%)	7人(10.0%)	38人(54.3%)	16人(22.9%)
29年度	6人(8.6%)	6人(8.6%)	42人(60.0%)	16人(22.9%)
30年度	1人(1.4%)	5人(7.1%)	50人(71.4%)	14人(20.0%)
元年度	3人(4.3%)	3人(4.3%)	52人(75.5%)	11人(15.9%)

■おむつ使用

項目	おむつ	リハパン	なし
27年度	41人(58.6%)	22人(31.4%)	6人(8.6%)
28年度	35人(50.0%)	23人(32.9%)	10人(14.3%)
29年度	37人(52.9%)	23人(32.9%)	10人(14.3%)
30年度	38人(54.3%)	24人(34.3%)	8人(11.4%)
元年度	44人(63.8%)	13人(18.8%)	12人(17.4%)

(2) ショートステイ

今年度、ショートの利用状況は大きく変化しました。上半期に利用日数の多い方の特養への移行、入院の長期化、急な体調不良、さらに小規模多機能への変更などがありました。その反面では、急な予約の問い合わせもあり、部屋の調整を行いながら柔軟な対応に努め、ほぼ計画に近い数字で推移しました。逆に前年好調だった下半期では、上半期と同様な形でキャンセルが発生しました。特に10日～2週間利用の方が特養やミドルへ入所され、それに見合った新規の獲得は容易に進みませんでした。加えて、年度末には新型コロナウイルスの影響も重なり、大きく稼働を下げた結果となりました。

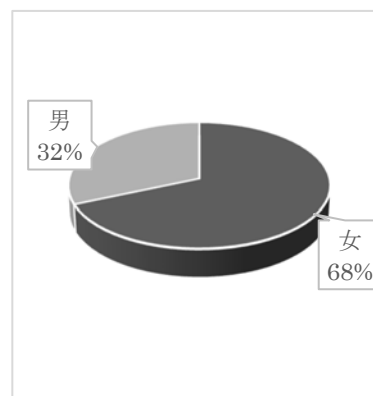
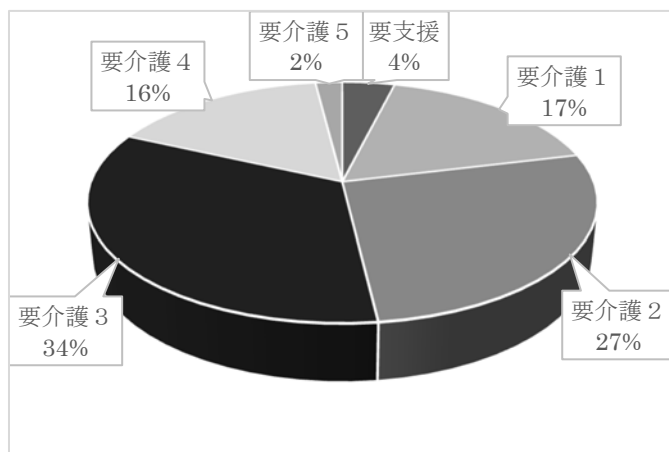
ユニットでは、ご利用者の安全・安心を第一に、お一人お一人のライフスタイルに合った環境づくりを目標に居心地よく過ごしていただくよう努めてきました。また、ご利用者から楽しんでいただけるよう、季節行事をはじめ、菊祭りなどの外出企画や芋煮・お菓子づくりなど、利用者にも積極的に参加していただける企画を実施し、サービスの向上に努めてきました。

① 年間稼働状況

項目	平均利用者数	稼働率	利用延べ人数	利用実人数	月平均利用日数
27年度	17.8人	89.0%	6,518人	1,020人	6.4日
28年度	17.7人	88.5%	6,459人	977人	6.6日
29年度	17.9人	89.9%	6,559人	1,053人	6.2日
30年度	18.0人	90.0%	6,566人	1,135人	5.7日
元年度	17.4人	87.2%	6,383人	1,082人	5.9日

② 介護度構成比 (R2.3.31) 平均要介護度 2.5

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	男	女
—	3.9%	17.3%	26.9%	33.7%	16.2%	2.0%	31.5%	68.5%



(3) デイサービス

デイサービスは、年間稼働率 84.7%と前年を上回ることができました。課題であった体調不良などによるキャンセル数は改善し、年間のキャンセル日数は 119 日（1 日 0.4 人相当）と半減しました。

新規の利用者登録が年間 10 人と少なく、年度末実登録者数は 54 人となっています。年間延べ登録者数は 639 人と大きく減少しましたが、一人あたりの利用回数は月平均 8.2 日と増加し、年間延べ利用人数は前年を上回る利用となりました。日常生活支援総合事業の対象となる要支援者の利用は 2 人となっています。

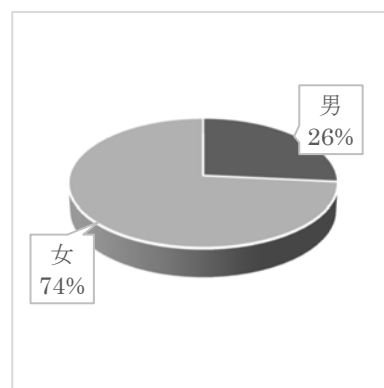
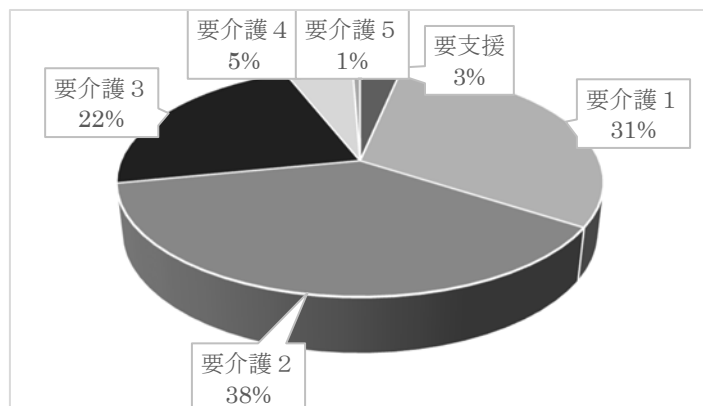
また、毎月行事やレクリエーションを積極的に行い、利用者に楽しく過ごしていただくよう務めました。大崎地域づくり協議会からもご協力いただき、花いっぱい事業での花壇作りを利用者とともに行いました。

① 年間稼働状況

項目	平均利用者数	稼働率	利用延べ人数	年間延べ登録数	月平均利用日数
27年度	15.9人	79.9%	4,968人	798人	6.2日
28年度	15.8人	78.9%	4,893人	806人	6.1日
29年度	16.6人	82.8%	5,134人	937人	5.5日
30年度	16.5人	82.5%	5,070人	796人	6.4日
元年度	16.9人	84.7%	5,252人	639人	8.2日

② 介護度構成比 (R2.3.31) 平均要介護度 2.0

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	男	女
—	3.3%	30.8%	37.8%	22.1%	5.4%	0.6%	26.5%	73.5%



(4) 認知症対応型デイサービス（地域密着型）

認知デイは、特養等施設入所、他事業所への移行、死亡による終了などがあり、実登録者数が20人未満で推移してきました。期末に向かいようやく新規の受入が増え、年度末での実登録者数は23名となりましたが、上半期の落ち込みが影響し、年間稼働率71.4%となりました。

認知デイも利用者の高齢化が進むなか、身体・認知レベルの低下に対し、これまで以上に認知症と向き合い職員の学びを深めることに務めてきました。職員のスキルアップを図るとともに、手厚く寄り添う介護を第一に心がけサービスを提供してきました。

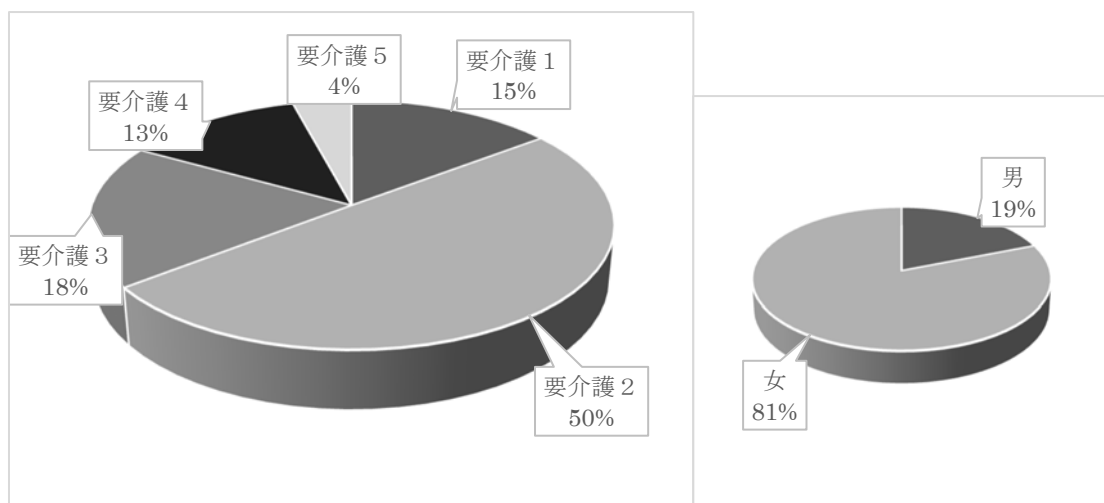
また、大崎地区文化祭には、利用者がつくった貼り絵や塗り絵を展示するなど、地域密着型事業所として、より地域との連携を深める活動を実施してきました。

① 年間稼働状況

項目	平均利用者数	稼働率	利用延べ人数	年間延べ登録数	月平均利用日数
27年度	5.6人	56.6%	1,759人	232人	7.6日
28年度	8.1人	80.6%	2,498人	285人	8.8日
29年度	7.1人	71.2%	2,206人	304人	7.3日
30年度	7.7人	77.0%	2,360人	296人	8.0日
元年度	7.1人	71.4%	2,212人	230人	9.6日

② 介護度構成比 (R2.3.31) 平均要介護度 2.5

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	男	女
—	—	14.7%	49.8%	18.6%	12.7%	4.2%	19.0%	81.0%



(5) 居宅介護支援

今年度は DV ケース等の困難事例の相談が包括支援センターからあり、速やかに対応することができました。また、医療連携に重点を置き、利用者の受診時に同行したり、往診時に同席するなど主治医との連携に努めました。12月から3月にかけては入院者が多く、入院先との綿密な連携と必要に応じた区分変更を行い、退院時に不都合なく生活が再開できるよう支援してきました。合わせて当法人のデイサービスおよびショートステイと情報共有を行い、利用対応を提案してきました。

① 年間契約利用状況（年度末）

項目	要介護利用者	雪樺の里 DS 利用者	雪樺の里 SS 利用者	要支援利用者	雪樺の里 DS 利用者	雪樺の里 SS 利用者
27年度	55名	(31名)	(17名)	12名	(1名)	(0名)
28年度	51名	(27名)	(22名)	6名	(2名)	(1名)
29年度	29名	(11名)	(9名)	2名	(0名)	(1名)
30年度	27名	(13名)	(7名)	2名	(0名)	(1名)
元年度	26名	(13名)	(11名)	1名	(0名)	(0名)

※（ ）利用契約者のうち当施設サービス利用者

4. 評議員会・理事会の開催状況

令和元年度の評議員会・理事会は、次のとおり開催されました。

(1) 評議員会

①第1回評議員会 令和元年6月26日（水）

【付議事項】

第1号議案 平成30年度事業報告書の承認について

第2号議案 令和元年度（第8期）決算報告書の承認について

第3号議案 理事および監事の選任について

②第2回評議員会 令和2年3月27日（金）

【付議事項】

第1号議案 令和元年度資金収支補正予算について

第2号議案 令和2年度事業計画ならびに令和2年度資金収支予算書について

第3号議案 役員報酬について

(2) 理事会

①第1回理事会 令和元年6月19日（水）

【付議事項】

- 第1号議案 平成30年度事業報告書の承認について
 (報告第1号) 平成30年度科目間流用及び予備費の充当について
 第2号議案 平成30年度(第8期)決算報告書の承認について
 (監査報告書) 監査報告について
 第3号議案 経理規程の変更について
 第4号議案 評議員会の招集について
- ②第2回理事会 令和元年6月26日(水)
 【付議事項】
 第1号議案 理事長の互選について
- ③第3回理事会 令和元年11月19日(火)
 【付議事項】
 第1号議案 令和元年度上半期事業実績について
- ④第4回理事会 令和2年2月10日(月)
 【付議事項】
 第1号議案 業務執行理事の選定について
 第2号議案 業務執行理事の執行業務分担について
- ⑤第5回理事会 令和2年3月19日(水)
 【付議事項】
 第1号議案 令和元年度資金収支補正予算について
 第2号議案 令和2年度事業計画ならびに令和2年度資金収支予算書について
 第3号議案 退職金の支給について
 第4号議案 施設長の選任について
 第5号議案 評議員会の招集について

5. 役員等の状況 (令和2年3月31日現在)

役職名	氏名	常勤・非常勤の別	備考
評議員	飯酒 盃 健一	非常勤	
〃	峠 英 男	〃	
〃	佐藤 哲 哉	〃	
〃	遠山 巖	〃	
〃	大平 敏 夫	〃	
〃	山田 勝	〃	
〃	高橋 正 紀	〃	
〃	高橋 岳 久	〃	

評議員 8名

役職名	氏名	常勤・非常勤の別	備考
理事長	若井博	常勤	
理事	種村哲夫	非常勤	
〃	鈴木實	〃	
〃	山口隆志	〃	
〃	穴沢信市	常勤	職員兼務理事
〃	井口裕幸	〃	〃
監事	金子剛	非常勤	
〃	高橋威	〃	

理事6名・監事2名

6. 職員配置の状況

(令和2年3月31日現在)

職種	常勤	非常勤	計	備考
施設長	1		1	
副施設長	1		1	会計責任者
(医師)		(3)		嘱託医師・歯科医師
生活相談員	4		4	社会福祉士・主事
看護職員	5	5	10	看護師7 准看護師3
管理栄養士	2		2	
機能訓練指導員	1		1	作業療法士
介護職員	53	7	60	内介護福祉士48
介護支援専門員	1		1	施設ケアマネ
居宅介護支援専門員	1		1	主任ケアマネ
入浴介助・介護補助員		5	5	
運転・施設管理職員	1	4	5	
清掃管理職員	1	4	5	
給食調理職員	4	5	9	栄養士1・調理師5
宿直員		3	3	
事務員	3		3	
合計	78	33	111	()除く・休職3含む

7. 主な処理事項

年月日	処 理 事 項	備 考
31.4.4	新潟県議会議員選挙不在者投票	
4.5	新人職員育成研修（10日まで全3回）	3名
R1.5.9	安全運転管理者講習	
5.17	入所検討委員会	1名
5.23	新規高卒採用説明会	
5.29	次世代リーダー育成研修①	6名
5.30	南魚沼地域特養意見交換会	
〃	地域密着型デイサービス運営推進会議	
5.31	雪樺の里家族会総会	
6.1	施設開設記念食事	
6.6	食中毒防止安全衛生大会	
6.11	南魚沼地域施設感染症対策検討会	
6.12	春季防災訓練（避難訓練）	夜間火災想定
6.16	電気年次定期点検	
6.18	第4ブロック部会研修会	1名
6.19	決算監査・監事会	
〃	理事会	
6.22	魚沼地域摂食嚥下診療研究会	4名
6.24・28	職員研修会「誤薬について」	全職員対象
6.26	評議員会	
〃	理事会	
〃	次世代リーダー育成研修②	6名
7.5	大崎小学校児童交流訪問（1・2年生）	
7.12	新規学卒応募前企業説明会	
7.18	参議院議員選挙不在者投票	
7.19	入所検討委員会	
7.23	施設介護支援専門員研修会	1名
7.24	次世代リーダー育成研修③	6名
7.29	社会福祉法人会計簿記講座	1名
8.1	小出特別支援学校見学会	
8.6	緊急連絡網訓練	全職員

年月日	処 理 事 項	備 考
8.7	雇用管理改善推進事業ヒアリング	
8.8	感染リーダー養成研修	
8.10	第7回納涼祭	
8.19	食品衛生研修会	1名
8.21・23	職員健康診断・ストレスチェック	2班
8.28	次世代リーダー育成研修④	6名
〃	職員研修会「虐待防止と身体拘束廃止に向けて」	全職員対象
9.6	労基署労働状況調査	
9.10	在宅サービス事業所意見交換会	
〃	南魚沼地域施設感染症対策検討会	
9.12	メンタルヘルス対策・36協定記載方法講習会	
〃	職員研修会「手指衛生について」	全職員対象
9.15	敬老会（市長百歳表敬訪問）	
9.20	入所検討委員会	
9.25	全国老施協関東ブロック大会	
〃	次世代リーダー育成研修⑤	6名
10.8	秋季防災訓練（避難訓練）・車イス昇降訓練	地震想定
10.9	大和中学校1年生福祉体験学習	6名
10.10	職員研修会「結核について」	全職員対象
10.15	メンタルヘルス研修会①	全職員対象
10.18	魚沼地域摂食嚥下研究会	1名
10.21	新潟県ユニットケア研修会	1名
10.23	次世代リーダー育成研修⑥	6名
10.25	大崎小学校児童交流訪問（1・2年生）	
〃	通所介護事業所集団指導	
10.29	地域密着型デイ運営推進会議・家族会	
11.2	施設展示絵画交換（六日町絵画講座）	
11.6	認知症行方不明者捜索訓練	
11.7	地域同行型指導者育成研修	1名
〃	消防立入検査	
11.7～25	インフルエンザ予防接種	
11.13	メンタルヘルス研修会②	全職員対象
11.15	入所検討委員会	
11.19	理事会	

年月日	処 理 事 項	備 考
11.22	ボランティア交流会	
12. 7	認知症研修会「行為動作分析」	4名
12.10	メンタルヘルス研修会	役付職員
12.13	南魚沼地域特別養護老人ホーム意見交換会	
12.16	高齢者虐待防止実践研修会	2名
12.17	南魚沼地域施設感染症検討会	
12.24	クリスマス行事	
R2. 1. 6	年頭訓辞	
1.14	在宅サービス意見交換会	
1.17	入所検討委員会	
2.3・21	夜勤職員健康診断	
2.10	理事会	
2.18	AED心肺蘇生講習会	
2.25	虐待防止・身体拘束廃止勉強会	全職員対象
3. 1	新型コロナウイルス感染症対応開始	
3. 4	地域密着型デイサービス運営推進会議	
3.10	南魚沼地域施設感染症検討会	
3.19	理事会	
3.27	評議員会	

8. その他行われた諸会議

(1) 委員会

防災委員会・身体拘束適正化検討委員会（高齢者虐待防止・褥瘡防止）・食事委員会・感染対策委員会（口腔ケア）・事故防止検討委員会・安全衛生委員会・くもん学習委員会・施設管理委員会

(2) 外部委嘱委員を伴う会議

苦情解決事業・入所検討委員会・地域密着型デイ運営推進会議・給食会議

(3) その他の内部会議

経営会議（主任以上）・主任リーダー業務連絡会議・フロア会議・ユニット会議

9. 苦情の概要

- | | |
|----------------------------------|----|
| (1) 職員によるご利用者への対応に関する苦情（特養） | 4件 |
| (2) 職員によるご利用者への対応に関する苦情（ショートステイ） | 1件 |

※ 令和元年度苦情の内容と対応については、2年7月以降ホームページに公表予定。